

長崎倶楽部 No.43

2012.7.24

長崎県人クラブ事務局 〒160-0004 新宿区四谷1-10-2-412 tel:03(5366)4888 <http://www.k2.dion.ne.jp/~nkenjin/> 発行人/山内 賢明

目次

● 巻頭インタビュー 34 / 黒田成彦	1	● イベント予告	13
● 講演会	6	● TOPICS	14
● ひと	10	● 新刊紹介	19
● 会員訪問	11	● 新人会員自己紹介	20
● ESSAY	12	● ふるさと遠めがね	21

題字：吉田 佳広



巻頭インタビュー

34

私と長崎

黒田成彦

平戸市長

「歴史」「恵み」「祈り」の3本柱をキーワードに
平戸市のまちづくり・活性化に取り組んでいます。

「歴史・恵み・祈り」の3本柱を
前面に据えて「平戸の魅力」を内外
に情報発信する平戸市。ネット活
用も駆使して市政を引っ張る黒田
成彦市長に具体的な施策や市長の
生い立ち・人生観に迫りました。

（聞き手・牧山康敏県人クラブ常務理事、
写真・宅島正二同理事）取材は6月5
日

——平戸市長になられて3年目だ
そうですが、いま最も力を入れて
いる点は何ですか。

黒田市長 平戸市は歴史的にみても海外貿易港として草分け的存在です。そこでまちづくりのキーワードとして「歴史」「恵み」「祈り」の3つを掲げて取り組んでいます。具体的にはまず歴史的遺産を活用した観光振興。また農林水産業など基幹産業を中心とした物産振興です。さらに文化・教育行政にも力を入れて平戸の魅力を情報発信し、交流人口を増やすことを考えています。人口減少は日本全国各地域とも同じですが、平戸は立地条件から見ても企業誘致はなかなか難しい。やはり多くの方々
に平戸に来て平戸の魅力を堪能してもらい、消費活動をしていただくことが一番です。

——キーワードに「祈り」を掲げているのもユニークですね。

黒田 これは平戸特有の歴史と不可分です。弘法大師が平戸を経由して中国大陸に渡られたこと、キ

ね。

――市政についての具体的なことは後でお聞きするとして、ここで黒田市長の生い立ちから伺います。お生まれは生月町ですね。

◆◆◆

中学の時に大病患う 医者を目指すも挫折

——中学生の時には大病をされたとか。

黒田 猫の爪にある黴菌が原因で腫瘍ができて中学2年の時、生月町立病院で手術を受けました。その時は原因が特定できず、家族は生命の覚悟をしたほどでした。

——この闘病体験を踏まえて将来は医者を夢見られたそうですね。

黒田 はい。最初はそう思っていて、当時出来たばかりの進学校の青雲高校に入学しました。ところが学業が難しく、付いてゆけなくなっていました。一方、寮生活は楽しく、たまにはハメをはずして、夜中に長崎市内をうろついたこともありま

す。職員室にも度々呼び出され叱られました。スポーツ面ではバレーボールや柔道にも取り組みました。勉強は苦手な学科が多かったのですが、数学や物理は得意でしたね。誰も解けない東大入試の問題を解くなどの快

——中学生の時には大病をされたとか。

黒田 猫の爪にある黴菌が原因で腫瘍ができて中学2年の時、生月町立病院で手術を受けました。その時は原因が特定できず、家族は生命の覚悟をしたほどでした。

——この闘病体験を踏まえて将来は医者を見られたそうですか。

黒田 はい。最初はそう思っていて、当時出来たばかりの進学校の青雲高校に入学しました。ところが学業が難しく、付いてゆけなくなっていました。一方、寮生活は楽しく、たまにはハメをはずして、夜中に長崎市内をうろついたこともありま

す。職員室にも度々呼び出され叱られました。スポーツ面ではバレーボールや柔道にも取り組みました。勉強は苦手な学科が多かったのですが、数学や物理は得意でした。誰も解けない東大入試の問題を解くなどの快

挙もありましたね。この当時は
数学の教師を夢見たものです。

——大学進学は教員志望だったのですか？

黒田 実は東京学芸大学と麗澤大学（千葉）に合格しました。しかし麗澤大学を選びました。当然家族は皆大反対。家族会議まで開いて「国立を蹴って、偏差値も低い私立の麗澤なんかに入ってしまうんだ」と猛反対。それでも私は、道徳科学を基本理念とする麗澤の校風に惚れこみ英文科に入りました。英語の先生や学友達に大変な刺激を受けましたね。国際法や国際関係論、海洋法などを勉強し、今度は外交官になろうと考えました。特に領土問題に関心がありました。

——そういう時期にアルゼンチンと英国間で勃発したフォークランド紛争が起こった。

大学では演劇の英語
国際法など研究する

か。

黒田 演劇にのめりこみましたね。英語劇グループに所属しながら黒沢明監督の「どん底」を参考に戦後の舞台に自分でシナリオを置き換えて演出もしました。そこでは人間は何故、悲しみ、喜びのか哲学的な側面にも触れることが出来ました。

——就職は、結局のところ政治の世界へ？

黒田 はい。大学の先生に相談すると、外交官よりは政治家の秘書はどうかと薦められました。昭和58年3月に長野県選出の下条進一郎参議院議員（元厚生大臣）の秘書になりました。その2年後に金子原二郎衆議院議員（前知事、現参議院議員）の秘書に移籍したわけです。

——この16年間の秘書時代に政治の裏表などいろいろ学ばれたのでは。

黒田 秘書として学んだことは

黒田グループに熱中！

「法の限界」痛感

多いですね。政治そのものが生活のあらゆる分野に関わっていることを痛感しました。もちろんの活動を通じて有権者の皆さんに喜んでもらえる実感を味わいながら、貪欲に仕事をしました。

黒田 金子事務所に移籍して2年後には広報担当になり、選挙ポスター、政策パンフ、活動報告など文章作成能力を鍛えられました。金子代議士の考えや実績を整理して有権者に知らせたり、代理挨拶などいろいろやりましたが、こうした活動に大学時代の演劇活動で経験したことが大変役立ちました。

——金子原二郎先生についての印象をお願いします。

黒田 偉大な父親である岩三先生（元農林水産大臣）をお手本として大変努力されていました。器用に振る舞うことをせず、真面目で誠実。物事の本質を見抜く観察力に優れておられる。裸でぶつかれば信頼してもらええるタイプの政治家です。

大学では演劇の英語劇グループに熱中！
国際法など研究するも「法の限界」痛感

政治家秘書の仕事を通して政治と生活の関わり実感 いろいろな活動の中で有権者の喜びを味わいました

——秘書からいよいよ大きな転機を迎えられますね。

黒田 平成8年に思うところがあつて辞表を出したこともありましたが、平成9年4月に金子先生から直接「知事に出ようと思うがどうか」と尋ねられ、すぐに大賛成し、知事選の勝利を願う最後のご奉公として懸命に取り組みました。

——金子知事の当選で県議への立候補を決めた？

黒田 最初は民間企業に就職したのですが、北松浦郡の地



元の有力者から「県議として金子知事を支えるべきだ」と強く推され、平成10年5月に出馬を決意。妻からも「思い切つてやんなさいよ」と背中を押されました。しかし残念ながら最初の平成11年4月の県議選は僅差で惜敗しましたが、次の選挙は必ず行けるぞと後援会の皆さんも励ましてくださり、平成14年2月の補欠選で初当選したわけです。

——県議時代の実績や思い出はありますか。

黒田 当時は平成の市町村合併をどう進めるかなどが大きな課題でした。それに思い出としては平戸大橋と生月大橋の通行料金の無料化実現があります。結局県議は3期8年間務めました。

——市長選立候補へのきっかけは。

黒田 後援会の幹部の方から市長に出てくれと強く頼まれたからです。平戸は出身地域がらみの抗争が激しいというイメージが強

く、難しい選択を迫られました。が、「このままでは平戸は廃れてしまう。若い力と発想を生かして市長として思い切りやつてくれ」と力強い説得を受けました。結果は思いがけない圧勝でした。平成21年のことです。

——今後は国政進出を狙いませんか。

黒田 今は目の前に山積する市長としての仕事に専念すること責務とし、平戸を如何にして全国ブランドとして有名にするかしか考えていません。

——それでは再び市政について具体的な取り組みを伺います。

まず観光振興策から。

黒田 平戸は観光で栄えてきた栄光と実績があります。ただ観光の形態は時代と共に変化しているのにそれに対応した戦略がない。昔の栄光にすがっている面が強いわけです。平戸には海の幸を始め美味しい食べ物があり、宿泊施設もあります。これらをもっと活用し、そのための情報を発信し、他の地域との

連携を強めることが重要です。そこで市内各層の有識者による「観光戦略会議」を立ち上げ様々な取り組みを実践しています。

◆◆◆ 東アジアからの誘客 3県都市連携で推進

——具体的にはどんなことが考えられますか。

黒田 平戸は中国・明末期の遣臣・鄭成功が生まれたところですから。その関係で中国大陸や台湾との交流もあります。台湾や中国の人は大概4泊5日などの旅行が多く、1泊2日の旅は少ない。これらの観光客を誘致するには平戸だけでは賄いきれないので他の都市との連携が必要になります。そこで長崎県雲仙市、佐賀県の武雄市、嬉野市、福岡市と平戸の5市で「東アジア誘客3県都市連携会議」を平成22年に発足させ、私がおの会長を務めております。このプランを成功させるべく今台湾や中国大陸に懸命にPRしているところですよ。

——そのほかにはどんな事業がありますか。

黒田 平戸には年間で40を越えるいろいろなイベントがあります。が、これまでは個別にバラバラに行っていました。そうすると、同じ人が何回も借り出されイベント疲れになる。これにメリハリをつけ「平戸藩の四季シリーズ」として春夏秋冬の季節ごとにとりまとめ広報戦略も効果的に実施しています。またKBCラジオの毎週木曜の「発信平戸んどん」という番組に私自身が出演して新しい魅力ある情報を発信しています。

——計画を具体的に事業に結びつける方法はありますか。

黒田 イベント自体を利益を出せるシステムにし、遅く育てることです。それが地域の雇用にもつながる。実現可能性が低い企業誘致は今後も難しい。平戸は農林水産業と観光業が基幹産業ですから、その魅力を充分に磨き上げ、情報発信を粘り強くやることで、交流人口を増やし、身の丈に合った活性化をもたらすことで雇用も生まれてきます。そして都会に出た若い人に「平戸に帰ってくれば、生活していくには十分な仕事はあるよ」とPRしています。そのた

県議も市長選も地元の皆さんに推されて決断
派閥抗争など関係ない若い力こそ今必要、と

めのプロデュースをしているところ
です。

黒田市長といえばITという情報ネットを良く活用されていることで知られていますね。

黒田 全国にはITを積極的に活用されている市長さんはかなりいます。しかし重要なのは素材、つまりコンテンツです。平戸という尊い魅力を一層広めるためにあらゆるソーシャルネットを活用していくようにしています。フェイスブックなどはその一例です。

—— ネット活用では平戸は「先進地域」ですね。

黒田 今まで平戸は県内でもどちらかと言うといろんな意味で遠慮し遅れをとっていた面があります。これからは海外交流でも何でも先頭に立って対応し、先人から受け継いだものをどんどん発信していくように心がけています。

◆◆◆ 小中学生の読書量は全国トップクラスに

—— 青少年教育についてのお考えをお聞かせ下さい。

黒田 平戸の教育風土は素晴らしいものがあります。丁寧な挨拶や年長者を思いやる心などの素地があり、これらは受け継がな



『バラウィーク』（ハウステンボス）澤田社長と



『長崎亭キヨちゃんぽん』住みます芸人
全国記者発表（吉本興業東京本社）



中津良ホテルまつりにて（中津良町）



平戸市崎方町の『ゾンダーク』の方々と

水とともに輝く



三輝工業株式会社

代表取締役 木戸紀雄
(長崎市出身)

URL <http://www.sanki-kogyo.com>

本社
〒103-0004

千葉工場
〒289-1107

佐倉工場
〒285-0812

東京都中央区東日本橋 3-10-14 サンライズ橋 8F
☎03 (3667) 3041〔代〕 FAX03 (3667) 8268
E-mail:info@sanki-kogyo.com

千葉県八街市八街は 1-59
☎043 (443) 9711〔代〕 FAX043 (443) 9884
E-mail:chiba@sanki-kogyo.com

千葉県佐倉市六崎 560-3
☎043 (481) 2101〔代〕 FAX043 (481) 2102
E-mail:sakura@sanki-kogyo.com

ければなりません。そして特筆したいのは小中学生の読書量の多さです。これは抜きん出ており全国でもトップクラスです。これまで平戸小学校や津吉小学校が優秀な「読書活動」で全国表彰を受けました。

読書を奨励するために具体的な施策がありますか。

黒田 各学校の図書室を子供達が入りやすいようにレイアウトし、学校図書専任指導員を昼休みに配置して本を借りやすくなり読みやすいように工夫したり読んでいるように工夫してもらっています。読書に親しむ習慣をつけることが大事です。読書は想像力や集中力を養うことが出来るので大切な教育の一環です。

話は変わりましたが、再生可能エネルギーがクローズアップされていますが、平戸市ではどんな取り組みをしていますか。

黒田 平戸市内には風力発電施設が合計26基稼動しています。さらに太陽光発電は田平中学校などに設置していますし、またゴミを処理する際の熱量を利用した発電施設もあります。こうしたものを体系づけて本年国か

ら「次世代エネルギーパーク」の認定を受けました。近々、メガソーラー事業についても立地協定を締結します。将来平戸市民は「電気料金がタダですよ」となったら理想的ですよ（笑）。

◆◆◆ 支え合う町づくり 高齢者の支援に力

——全国共通の少子高齢化対策は如何ですか。

黒田 高齢化はマイナスの側面ばかりではありません。長寿社会を健康に暮らせるのは素敵なことです。平戸では「支え合う町づくり」を合言葉に、いろいろな人が独り暮らしのお年寄りを見守るために、郵便配達員、水道計測員、新聞配達員などの協力も得ています。

シニアクラブ活動支援事業もあります。60歳以上の人たち10人以上で仲間をつくり地域のボランティア活動をする仕組みです。そのほかにも布団の入れ替えやいろんな家事の手伝いなど「ワンコイン真心サービス」として今年6月からスタートしました。ワンコイン料金は500円です。長生きして豊かな暮らしが出来れば高齢者に関わるサービス事業も出てきて「それなら平戸に帰ろう」ということになればと期待しています。さらに「キラキラひらど親子ネット」として若い母親同士の連携による育児支援事業なども進めています。

◆◆◆ 博多—平戸等直行バス 九州6ルート4千円で

——最後に東京長崎県人クラブへの期待や注文がありましたら。

黒田 平戸ではシルバー人材センターで「墓地清掃作業」の有料サービスをして帰省される方等に対応しています。また定年退職後に平戸に住みたいと考える人のために「グリーンヒルズ」として田平町に坪単価6万円以下で売り出しています。是非ご利用いただきたい。

さらに博多—平戸間の直行バスが会員制（年間4000円）で1日2往復運行しています。この「YOKAROBAS」は、予約制で何回でも乗り放題です。さらに、福岡から湯布院、

黒川温泉、阿蘇など6ルートの温泉地にもアクセスしており、全て乗り放題という画期的なサービスです。また物産戦略として今後は首都圏でも積極的にアプローチする計画です。皆さん

のご協力とご支援をお願いします。——長時間にわたり有意義なお話を有り難うございました。

◆平戸市長 黒田 成彦（くろだ なるひこ）



〔履 歴〕

昭和35年 生月町に生れる。
昭和54年 青雲高校卒業
昭和58年 麗澤大学（千葉県柏市）英文科卒業
同年3月 参議院議員・下条進一郎氏（元厚生大臣）の秘書として長野市を経て永田町勤務

昭和60年 衆議院議員・金子原二郎氏（前長崎県知事）の秘書として移籍
県議会議員補欠選挙にて初当選

平成14年1月 県議会土木委員会副委員長に就任
平成14年3月 県議会議員2期目の当選

平成15年4月 県議会文教常任委員会委員長
平成17年2月 県議会経済労働常任委員会副委員長

平成18年2月 合併後の平戸市選挙区から3期目の県議当選
平成19年4月 県議会総務常任委員長
平成19年6月 長崎県監査委員に選出

平成20年2月 自民党長崎県連政務調査会長に選任
平成21年10月 平戸市長選挙に立候補し当選。合併後第二代目の市長に就任

〔黒田成彦の素顔〕

身長 181cm
体重 85kg
趣味 読書、音楽鑑賞、楽器演奏、落語鑑賞など
特技 似顔絵、毛筆楷書、早食い、スポーツ…バレー、野球、サッカーなどを経験、柔道初段
好物 皮クジラ、カジメのみそ汁、フライドチンズ、カレーなど

講演会

『講演日：平成24年3月30日』

「一流シェフ目指して……そして指導者へ」

講師 柘植 末利氏



写真：宅島正二

▽市川海老蔵さんの婚礼、三國さんとコラボで

「一流シェフ目指してそして指導者へ」というテーマですけれども、最初からそういう大それたことを考えたわけではありませんで、たまたま年とともに、それに近い環境になったのかなと思っております。

定年退職するまで、約34年間はプリンスホテルにお世話になりました。私が最近やった一番大きな仕事は、市川海老蔵さんの婚礼ですね。

料理界の重鎮の三國さんとコラボ

ないと出せないですね。厨房をA B C Dという4つに仕切ります。250名分ずつ出します。これくらい的人数でしたら、何とか熱い状態、冷たい状態で料理を出すことができます。

そのときのメニューは、前菜で、久兵衛さんのお寿司を出しました。何かあったら大変だということで、マスクをして、帽子をかぶっていただいて、手袋をして、寿司をつくってもらいました。海老蔵さんですから、当然海老が載っていますよね(笑)。

そして、二品目はリンゴのスープです。これがすばらしいリンゴですよ。木村秋則さんといまして、秋田で、世界で初めて無農薬でリンゴをつくられた方ですね。

レストラン山崎のシェフも、そのリンゴのスープをつくるために来ていたんです。リンゴをすりつぶして、ちよつと牛乳とか生クリームとか、カルバドスというリンゴのリキュールを入れて、リンゴの皮ももつたいないから、それを乾燥し、粉末にして上にちよつと散らすんですね。冷たいスープです。木村さんは海老蔵さんに招待されて来たんですね。非常に貴重なリングのスープでしたね。

海老は、伊勢海老ではなくて、オマールエビですね。ロブスターのスープ、ビスク・ド・オマールといいます。オマールエビの生き

たをつぶして、そこに魚のだしを入れて、約20〜30分煮て、漉したもので、本当に濃厚なスープです。

メインディッシュが和牛肉ですね。肉の値段は、キロ1万円を超えますね。千名分ですから、日本全国から集めました。1本のフィレから今回は十人前です。そのステーキ。それに世界三大珍味のトリュフですね。これも高いときはキロ24万円ぐらいはします。香りが違うんですよ。例えばゴルフボールぐらいの大きさのトリュフを卵の横に置くでしょう、卵は呼吸していますから、卵がそのトリュフの香りを吸って、それで、オムレツを作ると、トリュフオムレツになります。香りが強烈です。その香りが楽しめるのが一つの特徴です。それをふんだんに使った料理です。それから、デザートと。

▽3,000名の料理

そのほかにも、3,000名というお客のも担当しました。これも全く同じです。これは幕張メッセで行いました。これも、200〜300名のブロックに分けて、同じようにして出しました。このときは、ホテルで料理をつくって、そういうイベント会場は厨房がありませんので、大体ガス台で温める。最近のテクニクの真空調理技法を取り入れ、ホ

テルで仕込み、お湯の中に入れて温め、熱い料理を出します。冷たい料理は、移動の冷蔵庫があれば、冷たい状態で出庫します。だから、温かい料理だけが問題です。温かい料理も、そういう設備のないところでつくと雑菌がついたりして、食中毒の原因になりますから、ハセップ(HACCP: Hazard Analysis Critical Control Point: 宇宙食を管理する方法から発展した危機管理法)といまして、世界的に宇宙食を開発したシステムに従って、何時何分に納品をされたとか、何時何分に調理の火を入れたとか、何時何分にパッキングしたとか、全部データになっているのですね。そうしないと許可が下りない。

▽雲仙での学生時代

私は雲仙で生まれました。今日も、私の大先輩の森さんが来ていらっしゃると思います。私は森さんのあとをいつもくっついてチャンバラばかりしてました。雲仙の小中学校から、島原農高へ行きました。今は、農高も、食品科学科というのがありまして、要するに、調理師になるような科があります。その頃、私のときはなかったのですけれども、ただ、鶏をさばいたり、ハムをつくったりと。私は畜産科だったものですから、先生が豚の股肉を塩漬にするわけです。そ

れを桜のチップとかで燻製してハムを作っていました。これを食べさせてくれるのかなと思つたらね。「買つていけ」と言うんですね(笑)。その当時も、結構ハムは高かったんですね。また、鶏なんかもつぶすんですけど、竿竹に足をくくりつけて、はがし締めにして、頸動脈を切っていくんです。パーツと血が落ちるじゃないですか。それを校庭でやつちゃうんですね。さすが農高ですよ。そういうことをやりました。

世界の三つ星とかになつて料理人はみんな自分で畑を持っていますね。自分の農園でできたお野菜をレストランで使うというのが大体主流ですね。そこまで作物にこだわります。ですから、私は農業高校へ行つて、そういう作物の育て方、いい牛はどうやつて見るかというのを勉強させてもらいました。

学校に求人が来ましたが、私の親父も雲仙の有明ホテルで料理人をやつていましたので、料理人もいいなと思つて、そういう食品関係のところに入りました。うちの家系はみんな料理人なんですね。弟は、去年まで「なだ万」の料理長をやつていまして、今は、ザ・キャピトルホテル東急の「水簾」の総料理長をやつています。そういう関係で料理人一家です。妹も熊本観光ホテルの経理担当で、み

んなホテル関係に勤めていました。

▽羽田での日本航空の機内食

高校を卒業して最初に就職したところが羽田にありますが日本航空の機内食を作る会社でした。衛生面は非常に厳しかったですね。200人ぐらいのコックがいます。そこで料理を作りました。当時から何千食ですよ。昭和40年に入りまして、そこに7年ぐらいおりました。機長と副操縦士は、食事が全然違うんです。同じ食材を使つてはいけません。もし、それが原因でおなかが痛くなつたら困りますので、どつちかが絶対に大丈夫なようにね。

そこでも、鶏を1日に何百羽おろしましたかね。寝ていると、鶏から押しつぶされる夢を見るんです(笑)。今でも、鶏は目をつぶつていてもおろせますよ。それくらい料理人は体で覚えなければだめなんです。実際、今、学生に教えているのですけれども「おまえたち、手を動かせ、数をこなせ」というようなことで、体にしみついていけると、合理的に早く仕事ができるようになります。

帝国ホテルとかに仲間がいて、料理の話をしていいますが、休みのときに魚屋さんに行ったり、肉屋さんに行ったりして、それで数をこなして覚えたと言っていますね。私のときなんかは、まだ和牛しか

ありませんので、今のUSビーフとかオーギービーフなんかは入つてなくて本当に贅沢な時代でした。半丸(ハンマル…二分体)といひまして、牛一頭分来るんです。それを全部ばらす。そういうのは今はほとんどなくなつてしまひました。今のホテルのコックさんは、鶏もばらせない人がいます。全部骨を外してありますから。私が料理長のときは、講習会を開いていました。鶏のおろし方、魚のおろし方、そのへんから勉強させていかないと、ちゃんとしたのができないのです。今ではもうみんな下処理されていますね。そういう時代に成りました。

▽ドイツでの修行 —

一流のシェフを目指して

その頃、羽田の機内食会社は、ドイツのルフトハンザ航空と提携していまして、機内食の勉強会がありました。要するに研修があつたんです。私はそれとは別に、先輩がベルリンのヒルトンホテルで働いていまして、「おまえ来ないか」と。高度成長期のちよつと前でした。「じゃ、行くか」と、ベルリンへ行きました。

ヒルトンホテルで働きながら午前中は外国人語学校に入りました。ユーゴスラビア人がドイツ語を教えるんです。ドイツ語をドイツ語で教えるので、単語を一つずつ辞

書で引いていかないとついていけないのです。それをやつていつたら寝不足になりました。朝、厨房へ行つてガスをつけたら、中に何か食材が入つていたんですね。それが溶けて流れ出しましてね。大目玉をくらつて「おまえなんか、日本に帰れ」と言われましてね。厳しかったですね。

当時、ベルリンはまだ東西に分かれていました。闇で両替するところがあつて、ハーフトバーンホフという中央駅がありましてね。そこで両替すると、例えば1マルクが3マルクぐらいで3倍ぐらいになるんです。だから、大体3,000円ぐらい替えて9,000円ぐらい。それで、両替して、ちゃんとパスポートを出して、検問所を通つて東ベルリンへ行く。そこで、超一流のレストラン、我々は本当に貧乏な修業中の身です。食べるのが我々の勉強ですから、そこで超一流のホテルへ行つて食べて、それで帰ってくる。帰つたはいけれども、ツーリスト

でそれをおみやげにして来る人がいたんですね。そうしたら、例えば30マルクしか替えてなかったら、それが60マルクのおみやげを買ってきた。「おまえはどうしたんだ？」ということであつて、ライフル銃をぶら下げている人がいましたからね。そうやって検問所を通つて行かないといけない。そうやって1年ぐらいたちましてね。それから、ヒルトンホテルはインターナショナルなホテルですが、それ以上のものを目指そうということになり、次の職場を探





しました。今は、日本でも「ミシユラン」がやつと上陸しましたけれども、僕も「ミシユラン」を見て、それで一番いいところに手紙を片っ端から書くんですよ。今こういうホテルで働いている。雇ってこないかというようなことを、それが当たり前ですけれども、手

紙を出していったら、カールスルーエという町があつて、「黒い森」というところですね。そこにホテルエルブプリンツがありました。そこに運良く入れました。「この町で、君が日本人第1号だ」と言われたんですね。そこはやはり厳しかったですね。

あるとき、生ハムがぶら下がっているんです。生ハムをスライスして出すのですけれども、私一番手前から持ってきたんですね。そうしたら、次の日におぼちゃんや血相変えて怒っているわけですね。なぜかといったら、熟成の順にU字型に吊るしてあつて、私は右端から取っていった。左端から取らなければいけないかつたのに。逆に取ってしまった。熟成してない。それくらい食材に氣遣っています。

ドイツはやつぱりタルタルステーキですよ。モ

モ肉を刻んで、卵と薬味と合わせて食べるのですけれども、もう今は、この間の事件で、生肉ユッケも食べれなくなりましたけどね。

私はそこに約2年近くいたんですけれども、ドイツ人の家庭に下宿をさせていただいたんです。その庭にいろんな木の実がありまして。皆さんはリキュールで瓢箪形の瓶の中に大きなナシが入っているポール・ウイリアムスというのですけれども、洋梨のブランドーをごんじですか。瓶の口よりも大きい洋梨の実が瓶の中に入っています。どうやって入れると思いますか？ 何のことはないんです。小さな実のときに口から入れ

◆プロフィール 柘植 末利(つげ すえとし)氏

長崎県雲仙市雲仙出身

生年月日 昭和21年12月1日
昭和40年 長崎県立島原農業高等学校卒業
昭和40年 東京航空食品株式会社(T F K) 洋食部勤務
昭和46年 ベルリンヒルトンホテル勤務
～51年 ホテルエルブプリンツ(ミシユラン2ツ星) 勤務
(ドイツ) レストランタントリス(ミシユラン2ツ星) 勤務
昭和52年 株式会社プリンスホテル入社
同社赤坂プリンスホテル調理部勤務
平成10年 同社赤坂プリンスホテル料理長
平成14年 同社赤坂プリンスホテル総料理長
平成18年 同社執行役員
ザ・プリンスパークタワー東京兼東京プリンスホテル総料理長
平成21年 ザプリンスパークタワー兼東京プリンスホテル名誉総料理長
平成23年 東京調理師専門学校 副校長 (現在)

【受賞】

全日本司厨師協会アカデミー銀メダル受賞
東京都優良調理師知事賞
自由民主党総裁感謝状
関東運輸局長賞
厚生労働大臣賞
東京都優秀技能者知事賞(東京マイスター)

【団体歴】

(社)日本エスコフィエ協会理事兼事務局局長
フランス料理アカデミー会員
トックブランシュ国際倶楽部理事
新調理システム推進協会理事

て、瓶の中で大きくしたんです。ここにブランドーを注いで、後から蓋をする。そういうこともそこでやっていました。

修業時代は、一流のものを食べて歩いたんですね。貯金して、バカンスで食べ回って、本当の一流のところ。フランスでもイタリアでもスペインでも食べ歩きました。

ドイツに約5年いて、3つ目がミュンヘンのレストラン。そこがドイツで初めて三ツ星を取ったレストランです。そこで本当にいい勉強をさせてもらいましたね。そのシェフがドイツナンバーワンのシェフと言われて、私が赤坂プリンスにいた頃、ドイツのテレビ

局で彼を追いかけて、日本の食材の探求とかで取材に来て、私が赤プリの料理長をやっていたものから、ドイツのテレビと一緒に出たんです。彼も、自分の弟子が料理長をやっていたので、非常に喜んでくれました。一緒に赤プリで食事をして「おまえ、随分腕上げたな」と言っていたので、ミュンヘンではそういう思いがあります。

▽赤坂プリンス時代

日本に帰ってきて、赤坂プリンスに私の知り合いがいたものから入りました。外国もきつかったけれども、日本はもつとすごか

ったですね。その頃は景気がよくて、赤プリでは、1日1、000名以上の結婚式をやっていました。その頃、結婚式というと、ターキー（七面鳥）が出ていたんですよ。毎朝5時に起きて、8時頃には、百何羽のターキーが焼き上がっているわけです。焼き上がって、ちよつと落ち着かせないといけない。肉類は、焼いたら、必ず数分落ち着かせないと肉汁が落ち着かないんですね。切ったら、肉汁が出てきますから。ちよつと落ち着いた頃になると先輩が来て、おもむろにさばいていつて、ターキーを出すということですね。

ここに首相官邸のメニューがあります。これは15、16カ国の外国の要人を日本政府が呼んでいます。大体賓客をもてなすときは、和洋折衷です。外国から日本に来るの、やはり日本の料理をちよつと食べていただきたいということですね。大体前菜で和食が出ます。あとはスープ、たまに和食の焼魚が出るくらいですけども、たまに寿司も出たり。これは外務省が最終的に全部決めるんですけど、それでメニューが決まったら、それを一回ホテルでつくるんです。総支配人をまじえてティスティングをして、量的にどうか、その時間内にちゃんとサービスができるかどうかというようなことでちゃんとテストをします。官邸に行く

メンバーはやつぱり精鋭を連れて行きます。万が一何かあったら困るので、一番優秀なやつばかり連れて行きます。そうやってやらさせていたいただきました。

日本国際賞というて、天皇陛下が来られる宴席があつたんです。これは、日本のノーベル賞ですね。皇居で式典があつて、食事は赤プリで出していました。天皇陛下、皇后陛下が来られて、大体200人ぐらいの料理をつくつてお出ししました。美智子妃殿下は、プライベートでも母校のOB会で来られて、一度だけ、お話ししましたけれども、やはり緊張しましたよね。「お料理大変でしょう」と言われただけなんですけれども、「はい」としか言えなかつたんですが、優しい方だなと思いました。

そのほかに、赤坂プリンスでは、「文化交流サロン」というて、24カ国の大使館とタイアップして、その国の料理を出すんです。大体お客様が500人ぐらい来て、要するに、料理と文化、あとは音楽とか、そういうのをミックスして、それを披露するのですけれども、その国の本物、そのものズバリを出さなければいけないのです。大使館は商務部とかいろいろな方が来て、ティスティングするんですけれども、同じ国でも全然違うのですよね。育つた地方が違うので言うことがそれぞれ違って、まとめるのが大変でした。

インドフェアのとき、ムンバイのタージマハルホテルからシェフが来て、一緒にインド料理をやりました。あるとき、インドの要人が来たので、その料理を出したんです。「日本のホテルで何でこんな本物を出すんだ？」と。それから、ずつと利用していただきました。

私は、この後、赤プリから、芝にあるザ・プリンスパークタワー東京。プリンスホテルのフラッグシップのホテルです。そこに行つたんです。

▽指導者へ

約32年間プリンスホテルにお世話になりました。「柘植さんそろそろ定年だろう。うちへ来ないか」という話があり、それがベルリンヒルトンで一緒だった仲間ですね。彼がホテル学校で校長をやっていたんですね。調理師学校、栄養士とホテル学科の有る学校です。その校長をやつていて、彼がドイツへ来たときに私が相当面倒を見ました。そうしたら、縁つて、不思議ですね。来ないかというので、行きました。学生が大体350人おられます。今までの蓄積というところで、いろいろな料理を若い人に伝えて、少しでもお役に立てればというようなことでやらさせていただきます。（拍手）

www.guenbs.com



ひと

新進気鋭ミュージシャン 松尾貴臣さん

「長崎・千葉・高知を基盤として全国に歌で希望を与えたい」



昭和54年に長崎市の本原で生まれ、幼稚園、小学校、中学校はいずれも長崎大学付属を、高校は長崎北高を卒業した。中学のころからギターを抱え、高校では歌を作っていた。一般に、親は子供が医者さんとかサラリーマンになるのを望むのが普通であるが、自分はまっとうな道では幸せになれないという思いが強く、歌手になりたいという夢を強く持っていた。

千葉大学法経学部に入學し、学業の傍ら、大学の近くの西千葉を拠点にして好きな音楽活動が続けた。大学4年のときに、歌手への光が見えてきた。パソコンの普及でインターネットを活用すると音楽活動の幅を広めるのが容易になり、CDの販売もネットのできるようになった。家族会議のすえ、大学院に進むことと本格的な音楽活動にのめり込むことを認めてもらった。大学院在学中の平成17年、CD「そつと」でデビュー。

患者との出会いがきっかけとなつて「歌の力で日本を元気にしよう」を合言葉にして医療関係の施設を廻つて歌う、いわゆる「ホスピタルライブ」を展開した。大学院で医療経済を学んでいたときの先生も背中を押してくれた。5年間で550回のライブをこなし、平成22年に47都道府県をすべて廻ったことになる。

応援者が増え、高知では坂本龍馬の衣装をもらったのでこれを纏つて全国で歌った。年配者にはこの衣装が受けた。高知県から観光大使にも任命されることになる。その中で大河ドラマの「龍馬伝」があり、高知との関係が増し、第三の故郷になる。

平成22年に47都道府県「唱」覇記念にCD「キボウノオト」をリリースしたとき、ジャケットの表紙に高知県出身の「アンパンマン」で有名な漫画家やなせたかしさんから風船のイラストを提供してもらった。やなせさんが千葉大学工学部デザイン学科の前身の東京高等工芸学校図案科の出身であり、かつ出身が高知県ということも何か

の縁であろう。

松尾さんは今年33歳であるが、まだ夢があり、41歳の誕生日に当たる平成32年4月17日(金)に長崎市・稲佐山にて「松尾貴臣1万人 凱旋ライブ」開催を目指し、皆様の応援を募っている。同様な催しは長崎出身のアーティストのさだまさしさんや福山雅治さんがすでに経験済である。松尾さんにとつて、まだ8年先のことであるが、すでに4000人あまりの方々が賛同している。

(聞き手・写真 宅島正二 文 内堀勝之 取材・平成24年6月2日、四谷にて)



絶賛発売中



長崎県出身!

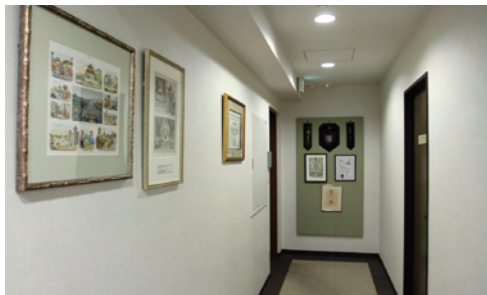


ロンドンオリンピック代表

内村 航平	(体操 団体総合・個人総合、種目別)
原田 龍之介	(セーリング、男子470級)
山村 和也	(サッカー)
徳永 悠平	(サッカー)
吉田 麻也	(サッカー)
森岡 紘一郎	(陸上競技、50km競歩)
藤原 新 連	(マラソン)
早川 新 連	(アーチェリー競技女子団体・個人)

会員訪問

長崎大学東京事務所



平成24年6月18日の午後、九段にある国立大学法人長崎大学東京事務所を訪問し、所長の深尾典男副学長に東京事務所の役割および最近の活動状況について話を聞いた。

東京事務所は長崎大における「教育研究活動の支援および情報の収集・発信」、「企業等との連携」「同窓生との交流」等を通じて、同大の教育研究の進展、産学官連携の推進等に関することを目的として設置された。

東京事務所には2010年から職員が常駐し、2011年4月に、九段の新事務所に移転した。事務所のある寺島文庫ビルには会議室、セミナールームなどもあり、研究発表会や講習会、同窓会等多目的に使用できる。

2011年3月11日の東日本大

震災では、長崎大は直ちに災害医療支援のためのチームを派遣したほか、附属練習船「長崎丸」を利用して被災地域に支援物資を運ぶなど、多数の教職員が迅速に支援活動にあたった。また、世界で唯一の被爆大学として、被ばく医療の専門家を福島県に送るなど、多彩な活動を実施した。

また、長崎県、長崎市などが参加する長崎・ヒバクシャ医療国際協力会 NASHIM (Nagasaki Association for Hibakushas' Medical Care) と連携して、東京で「東日本大震災復興支援シンポジウム」を3回開催。原爆で壊滅した長崎からのメッセージは、東日本の被災地に復興への自信を与えたものと思われる。

長崎大は、このほかにも特徴のある教育・研究を進めている。たとえば、長崎県が面する東シナ海は魚の宝庫であると同時に、魚の揺り籠とも言われる。そこで、東シナ海に隣接する他大学、琉球大学、済州大学校(韓国)、上海海洋大学(中国)、国立台湾海洋大学(台湾)と連携して、多方面から研究を推進している。

東京事務所は、これまで首都圏ではあまり知られていなかった長

崎大の魅力を広く伝えることで、各種の研究の活性化を図り、地方のポジティブな発想を発信する足場となっている。

(詳細は長崎大学東京事務所または長崎大学のホームページに掲載してあります)

(聞き手・写真 宅島正二)

文 内堀勝之



ESSAY ①

五島のカトリック教会

本川 真澄



頭ヶ島教会

それは名所古刹というものではない。また衆人を圧倒するような巨大な建物でもない。五島の島々に点在するカトリック教会群は、水辺の深い緑の中で静かに佇んでいた。その姿は、華やかな薔薇の花というより、その辺どこにでも咲いているスミレとかキキョウのようだ。いや、これは五島名産の椿のようだと云った方が良いのかもしれない。

頭ヶ島教会

五月二十三日の朝、有川の港に到着した。ホテルに荷物を預け、早速「頭ヶ島教会」を訪ねる。石の階段を一步一步踏みしめながら上ると、そこにはガッシリした教会堂が建っていた。

頭ヶ島は江戸時代無人島だったそうだ。幕末、そこへ中通島鯛

の浦のキリシタンが迫害を逃れて移り住んできたのが始まりだという。しかしそこへも迫害の手が伸び、男たちは入牢の末、厳しい拷問にあつた。この責め苦に住民たちはたまりかね、役人の手簿を見計らって島を脱出したという。

漸くキリシタン禁制が解かれ、人々は頭ヶ島へ戻ってきた。明治二十年には木造の教会が出来たが、明治四十三年、今度は石造りの教会堂が建設されることになった。当時の信者は僅か四十数戸、皆で手分けして対岸から石を切り出し、運び出したと言われている。あの石段にもその思いが込められていたのだろうか。改めて私は一段一段確かめるようにして海辺へ下りていった。そこには、キリシタン特有の十字架を頭に載せたお墓が並んでおり、足元には真っ赤なマツバボタンの花が一面に広がっていた。

五島には教会が五十二もあるそうだ。短い日程の中ではとても全部は回りきれない。幾つか回った

教会のどこにでもこのような悲話がついてまわった。とりわけ久賀島にある「牢屋の窄」、ここでは明治二年、僅か十二畳ほどのスペースに二百人以上の信徒たちが八カ月も詰め込まれたという。今そこには犠牲になった人の名と没年を刻んだ慰霊の碑がある。幼い子供のの名前も入った碑の前で私たちは言葉を失った。

二百五十年も続く長い間、彼らは迫害を逃れ、密かにキリスト、マリアへの信仰を続けてきた。それだけでも驚嘆に値するのに、漸く禁制が解かれた後、自分たちの所にもぜひ教会堂をと、キビナゴを売り、モッコを担いで文字通り寢食を投げうつて奉仕した、そのエネルギーは一体どこから来るものだろうか、この問題は五島の教会群を回っている間中、いや今でも私の脳裏から離れない。

個性的な教会群

五島の教会は極めて個性的である。

外側の構えも、ドッシリとした岩造りの「頭ヶ島教会」、見事なレンガ造りの「大曾教会」や「堂崎教会」があるかと思うと、「江上教会」や「中ノ浦教会」は木造だった。「江上」では「丁寧」に床を上げて湿気を防いでいた。中の造りや雰囲気も様々である。天井から床までとにかくバラエティに

富んでいる。どこの教会だったか、椅子の列を幾つか取り払って三坪程のスペースを設けていた。腰かけ方式よりも昔の日本人は床に座るのが楽なんだ、とひとり合点。それにしても明治から大正にかけての短い期間に、よくこれだけの工夫を凝らしたものだ。ステンドグラスがまた素晴らしい。多くは椿や野バラ、中には四ツ葉のクロバーの花をあしらって、その様子はカラフルで誠に可愛らしい。鏡のような水面に映る「中ノ浦教会」の姿は今でもまぶたの裏に残っている。中に入ると正面に祭壇

純白の壁の上部には真っ赤な椿の花模様が並んでいて、清楚な雰囲気の中に華やかさを加えていた。ここは女性に大変人気があるという。

これらの教会群のうち幾つかは世界遺産の登録候補になっているという。しかし、信者たちは、そうなることを素直に歓迎しているのだろうか、単なる旅人の感傷に過ぎないのではないだろうか。

福江の港を後にして長崎へ向ったが、五島の「心の旅路」は当分終わりそうにない。



超音波洗浄器

アイワ医科工業株式会社

代表取締役 本田武利 (諫早市高来町出身)

〒113-0033 東京都文京区本郷3-25-4

電話：03-3814-2291(代)

FAX：03-3814-2197

- * 超音波洗浄器製造一筋 40年。
- * 医科・歯科・理化・工業・宝飾等多方面の業界において活躍。
- * 硝子器具・手術器具・機械部品等あらゆる分野の精密洗浄に最適。
- * 全 80 機種 of 標準製品を在庫。



ESSAY ②

私と佐世保

道家 一成

近頃少女漫画の「坂道のアポロン」(小玉ユキ著)が我が佐世保北高19回生のクラスメートの中でよく話題になっている。既に9巻分完結しており、テレビでも放映が始まったとのことである。なぜ話題になっているかというとこの物語が1960年代のことで、舞台がどうも母校の佐世保北高らしいからである。

八幡様から上っていくあの坂がこの表題の坂道と思われ、校内のいろいろ懐かしい場面が、映像と

しても楽しめ、1960年代の3年間在学し、まさに青春の真只中にあった我々の高校時代を偲ぶことができる物語が展開する。

私個人としては、もうひとつこの物語に関心を持つ理由がある。

「1966年(昭和41年)初夏 船乗りの父親の仕事の都合で、横須賀から長崎県の田舎町へ転校してきた一人のナイーブな少年・薫」というのがこの物語の主人公で、彼の境遇が少し私に似ているからである。

実際、私の父は船乗りで転勤が多く、私も横須賀の高校から佐世保北高へ1年の時に転校している。

父は商船出身で、戦後、日本郵船、海上保安庁を経て海上自衛隊に入隊、昭和49年に退官するまで海上自衛官として勤務した。艦艇乗りのため異動が極めて多かった。

高校3年の時、佐世保湾において、学生時代からヨットをやっていた父と、セーリング

したことがある。当時父の部下でもあった防大ヨット部の先輩から、「防大でヨットに乗れるよ」という勧誘の言葉にのったことも理由のひとつで、結局防衛大学校に入校して、父と同じ海上自衛官の道を歩むことになった。

私が佐世保で過ごしたのは、学生時代の7年間と海上自衛官として勤務した5年間の計12年間であつた。

佐世保は「山があり、海があり、食べ物が美味しくて、人がいい」というのが米海軍、「安くて楽しく飲めるところ」というのが海上自衛官の多くの評判であり、希望赴任地として他所とは大きく水をあけている。

私は、生まれは京都の綾部であるが、佐世保を第一の故郷と思っている。学生時代から海上自衛隊を退官するまで佐世保とは深い縁があった幸せを「坂道のアポロン」をそつと読みながらゆつくりかみ締めてみたい。



◆◆◆ イベント予告 ◆◆◆

名 称	代表者	日 時	場 所	連絡先
東京対馬高等学校同窓会	高松 繁治	24.9.23(日) PM 0:00～3:00	丸の内トラストタワーN館1F トラストタワー店	松井 強 043-484-2716 090-7262-6168
東京・平戸北松会	大石 睦彦	24.10.6(土) PM 1:00～3:00	ホテルフロラシオン青山	亀山 弘行 049-223-2029
ビードロ会(長崎市人会)	藤島 満年	24.10.12(金) PM 6:30～	笹川記念会館	
大村高校東京同窓会	福田 俊男	24.10.20(土) PM 2:00～4:30	笹川記念会館	竈原 勇三 090-4381-7058
長崎東高校在京同窓会	古川 彌	24.10.20(土) PM 4:30～7:00	ホテルグランドパレス(九段下)	古川 彌 045-831-0586
長崎西高校在京同窓会	堀内 宇	24.10.27(土) PM 3:00～5:00	TKP品川ガーデンシティ品川(旧ホテルパシフィック東京)	森 健介 080-5543-0264
東京雪州会総会	牧山 康敏	24.10.28(日) PM 0:00～3:30	芝の東京プリンスホテル	久原 順一
長崎工業高校在京同窓会	松尾 剛	24.11.3(土) PM 0:30～3:00	スクワール麹町(四谷)	山口 和孝 03-5272-1268
うまか市	長崎県東京事務所	24.11.10(土) AM 9:00～PM1:00	四谷	県事務所 03-5212-9176
在京長崎県下高校同窓会	山内 賢明	24.11.27(火) PM 6:30～8:30	笹川記念会館	長崎県人クラブ 03-5366-4888
長崎北高同窓会東京支部	渡邊 寛	24.12.1(土) PM 4:30～6:30	銀座東武ホテル	武富 和宏 090-3498-1747
関東西海市人会	早瀬川 昌	24.12.15(土) PM 2:00～5:00	スクワール麹町(四谷)	永田 昌利 03-5272-9303
新年賀詞交歓会	山内 賢明	25.1.30(水) PM 6:30～	ホテルオークラ	長崎県人クラブ 03-5366-4888

今年も「はたあげ大会」が大賑わい

長崎の方であれば「はた」すなわち「風」のことだとおわかりだと思えます。今年のはたあげ大会も多くの方に楽しんでいただきました。「いつ?どこであったの?」まだご存じで無い方にお知らせを!

今年はすでに終わりましたが、ビードロ会(長崎市人会)が主催して、毎年4月29日(昭和の日)、大田区・多摩川の六郷土手(京急「六郷土手駅」)で開催しています。

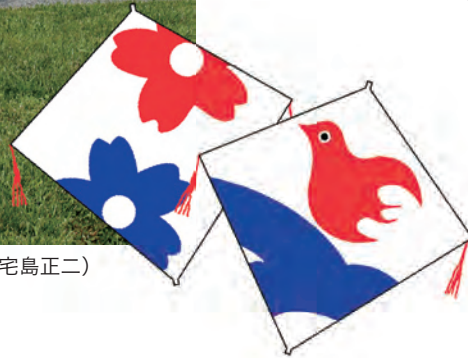
すでに51回目。歴史は長く、昨年からは大田区や地元の自治会の協力もあり今年は1,800人の人出がありました。おかげで物産展も大賑わい。ちゃんぽん、皿うどん、角煮まんじゅうもその場で食べられ、物産はほとんどが売り切れ状態でした。龍踊や腹話術に参加者も一体となつて大いに盛り上がり、芝生の上では各高校の同窓会毎にテントやシートを広げ、お父さんやお母さんはほろ酔い気分、

子供たちは「ミニばた」を持って走り回るなど、家族で春の一日を楽しく過ごしていました。県人会から五島会、雪州会、対馬会、佐世保会からの参加もありました。来年は、是非皆さんも参加して下さいな。

(ビードロ会 幹事長 中西俊雄)



(写真 宅島正二)



東京都スポーツ功労賞表彰記念祝宴会!

78歳の藤本竹次氏(長崎商業高校第5回卒)が、今も現役ですが、武蔵野市シルバースポーツボールクラブの監督として20数年来、選手

の指導育成に活躍したことに対し、東京都から6月にスポーツ功労賞の表彰を受けました。それを祝つて、同期の長崎商業「五商会」の有志の発起に賛同した長商同窓会関東支部の大町武俊支部長、緒方仁副支部長ならびに県人クラブ松山政義常務理事などの各氏が参加して、6月30日の午後、新宿歌舞伎町のスナックを借り切つて盛大な祝宴会が催されました。藤本さんは長崎商業高校時代、甲子園に2度も出場されて、昭和27年の春は準々決勝、夏は準決勝まで進ん

だ経験をお持ちで、後輩球児たちの憧れの的になっています。なお、現在も武蔵野市ソフトボール協会の理事長をされています。

(濱田員嘉)



※写真 左から2番目が藤本竹次氏

モンドセレクション 11年連続受賞蔵

“美しい味” 海を渡って届けます。



まつながやすぎえもんおう
松永安左エ門翁

720 ml (43度)



壺岐オールド

720 ml (25度)



壺岐スーパーゴールド22

720 ml (22度)

むぎ焼酎 壺岐

玄海酒造株式会社

本格麦焼酎

◎お酒は20歳になってから。◎お酒は適量を
◎妊娠中・授乳期の飲酒には気をつけましょう

取締役会長 山内 賢明

取締役社長 山内 昭人

取締役副社長 山内 博達

〒811-5125 長崎県壺崎市郷ノ浦町志原西触550-1 TEL.0920-47-0160 FAX.0920-47-0211

www.mugishochu-iki.com

壺岐麦焼酎

かめはだみ 山の守

有限会社山の守酒造場



本格麦焼酎
1800 ml (25度)

◎お酒は20歳になってから。

取締役会長 山内 賢明

取締役社長 山内 昭人

取締役副社長 山内 博達

〒811-5125 長崎県壺崎市郷ノ浦町志原西触85 TEL.0920-47-0301 FAX.0920-47-0384

香岐高東京同窓会賑わう 母校から野中校長ら出席



東の間の梅雨の晴れ間をぬって6月23日、才21回香岐高東京同窓会総会が東京・霞が関ビルで開かれました。昨年は東京同窓会の創立20周年記念事業として母校に松の苗木を寄贈し、無事に植樹を終えたことなどを報告。

当日は香岐高校から野中光治校長と江田和夫同窓会長が出席、最近の香岐高健児の文武にわたる活躍ぶりを紹介しました。野中校長は今年4月の着任で、東京同窓会への出席は今回が初めてです。

今年は役員改選期に当たり、長峰隆徳会長は留任、新幹事長には副島清氏が選任されるなど新体制が発足しました。平成に入ってから卒業生の参加も徐々に増え、更なる活性化を模索しているところでした。

懇親会は歴代会長のエスコートで7人の女性によるフラダンスで始まり、会場も一段と賑わう。お馴染みのビンゴゲームでは景品が当たるごとに拍手で盛り上がるなど有意義な楽しいひと時を過ごしました。

(香岐高東京同窓会副会長

森山実)

東京対馬会総会および懇親会開催

東京対馬会(会長 歌野宏)は、5月20日東郷神社水交クラブにて104回目の総会及び懇親会を開催した。同会は、在京の対馬関係者(対馬に居住したことのある人、対馬に興味のある人)の集いであり、初回は日露戦争後の明治期に遡る。今回の参加者は、会員及び来賓を含め80余名に及び、とくに今年は女性の参加が目だった。

総会は、糸瀬幹事長の司会で進められ、物故者への黙祷のあと、歌野会長より「現代の日本は混迷の連続で憂慮している。さりながら今日があるのは、かの日露海戦

の勝利があればこそだ。東郷元帥を祀る東郷神社内にある水交会では対馬会の総会を開くことは大変意義のあることと考える。歴史を紐解けば、7世紀の金田城築城の原因となった白村江の戦い以来、対馬は常に国境の島として防人の役を果たしてきた。この歴史を踏まえ、対馬の活性化に尽力したい」と挨拶した。

議案の審議に入り、事業報告・会計報告・会計監査報告・事業計画案・予算案及び役員改選案(全員留任)を一括審議し、満場一致で可決した。

来賓挨拶に立った財部対馬市長から「数年前から離島振興法を更に一歩活性化すべく、国境の島振興特例法の制定を目指し、関係方面に働きかけている。海洋基本法によって、日本は世界第6位の排他的水域面積となったが、現状では、有効活用されてなく、まことに残念である。国境の島としての立ち位置を今一度確認されるべく取組んでいきたい」と報告があった。

対馬振興局の松尾局長の歯切れの良い乾杯の発声で始まった懇親会は白石理事の進行。来賓の皆様からのスピーチを楽しみながら、対馬振興局と河内酒造から寄付をいただいた「白嶽・やまねこ」

等の効果もあり、会員間の会話も活況であり、また対馬特産の物産展もにぎやかであった。中学以来、50年ぶりの再会のグループがあったり、来賓の方へ熱心に対馬をPRする場面もちらほら。後半は日本講師協会会長の神田紫さんによる「山内一豊の妻」と題した講演と歌手対馬吉誠氏の「対馬海峡」「漁場節」及び「対馬列島」の熱唱を楽しんだ。

堀顧問の万歳三唱と斉藤副会長の締めめの言葉のあと、会場で話しこむ姿も多く、盛況裡に閉会した。なお、対馬物産展での人気商品は「アオサ」「イカの塩辛」「イカの生干し」であった。

(東京対馬会理事 内野武夫)



平戸高校東京同窓会 「地域に根ざし道を拓く」 「鍛え高め夢実現」



六月九日、日本出版クラブ会館において、来賓に平戸北松会の立木様・冨永様、猶興館東京同窓会長岩崎様、松浦高校同窓会関東支部会長白石様をお迎えし、平成二十四年度の総会・懇親会が盛大に開催されました。

学校代表としての挨拶の中で、「県北地区における少子化は深刻で、今年度の在校生は一七二名。平高だけでなく松浦も猶興館も生徒数の確保に苦慮している現状です」と報告し、「草積の地にできるだけ長く存続できるように生徒も職員も頑張っていますので、ご支

トピックス

全国綱引選手権 遠山の金さんが2勝 20回連続出場へ弾み

今年3月4日に東京・駒沢オリンピック公園体育館で行われた全日本綱引選手権大会で長崎県代表として18年連続出場した「むぎ焼耐壱岐 遠山の金さん」チーム(玄海酒造後援)が6戦中2勝を挙げ健闘した。強豪揃いの全国大会での2勝は大きな収穫で20回連続出場に向けて自信となる。

当日は東京雪州会を始め長崎県人クラブなどから約100人の応援団が会場を埋め熱心に声援。各チームとも6試合戦うが、壱岐チ

ームは初戦から3連敗のスタートに応援席もやや重苦しい雰囲気。初戦の相手は過去4回の全国優勝を誇る強豪の佐川急便東京で、力負け。4戦目で新潟県チームに快勝するも5戦目は敗れ、残るは1試合。最低でも2勝は期待したい選手も応援団も一層熱が入り、勝利。この最終戦の1勝は「値千金」の貴重な勝利で、来年以降への期待を高める。

年後は1勝も出来なかったが、今年は2勝できたので来年以降20回連続出場に向けてさらに力をつけた」と挨拶に力を込めた。今年は昨年の未勝利を強く反省してチーム強化に取り組み若手の新人3人を補強したことも大きい。

県人クラブからは藤島満年氏、松山政義氏、吉田牧男氏の3常務理事を始め多くの方に応援いただき有り難うございました。



2012/03/04 12:33

長商同窓会関東支部総会

長商同窓会関東支部の総会は、平成24年5月19日(土)14時から、銀座ライオン松坂屋別館店で開催されました。当日は爽やかな五月の日差しで、まさに同窓会日和でした。

総会は、緒方仁副会長(新制15回卒)による司会で始まり、大町武俊支部長(新制15回卒)の開会の挨拶に続き、来賓として長崎から参加された同窓会本部の馬場正勝副会長(新制20回卒)と母校の浦上悦二校長による来賓挨拶、この4月に長崎市東京事務所長に就任された徳満伸一郎氏、長崎県人

クラブ松山政義常務理事、ビードロ会藤島満年会長、長崎市内在京同窓会の高田直人西高副会長、渡邊寛北高会長、中西俊雄東京海星会会長、江頭康伸同会事務局長、中野誠一工業副会長、同広報担当

福島雅朗氏、長商同窓会関西支部から参加された横田(旧姓高橋)トミ子氏(新制16回卒)らの来賓挨拶に引き続き、旧制唯一の参加者となった岡田悟氏(旧制61回卒)の音頭による乾杯が行われ、引き続き懇親会となりました。

また、同窓生は長崎からの福本前支部長と井口政治郎氏(いずれ

も新制12回卒)を含めて31名の参加がありました。今回は、こじんまりとした同窓会となりましたが、そのぶん和気藹々と和やかな雰囲気、終盤に入り各地の焼酎を景品として参加者全員に行き渡る長商関東支部自慢の抽選会になり、名前が呼ばれるたびに歓声が上がり、途中俺の抽選券がないのではなかと心配される向きもありましたが、全員に無事行き渡りました。

最後に校歌斉唱の後、横断幕の下、参加者全員で記念撮影となり、無事お開きとなりました。その後、恒例の二次会は、四谷三丁目にある「千々石」に約15名が移動し、相も変わらずの長崎の歌シリーズ

のカラオケ大会となりました。

(長商同窓会関東支部副会長兼事務局長 伊藤六夫・新制18回卒)



援をお願いします」と締めくくりました。また、平戸の固有種「イトラッキョウ」の絵入り名刺をみなさんにお配りしました。(作成の経緯については、本高のHP「平高新聞5月号 校長室から参照」小檜田幹事長始め六十一年度卒業の女性のみなさんには、受付や余興のお世話などで会を盛り上げていただきました。今後もうこうした若い方々の数多くの参加を呼びかけていきたいものです。

東京同窓会に集う皆さまの郷里と母校に寄せる熱い思いを大切に、学校経営に当たらねば、と意を新たに、帰途につきました。

(長崎県立平戸高等学校校長 岡村真由美)

うまか市開催

5月19日(土)、新宿区四谷にある長崎県東京産業支援センターの1階出島厨房テラスで「ながさき産直うまか市」が開催されました。

当日は、真夏を思わせる強い日差しが射す中でしたが、9時から

の販売直前には長蛇の列ができるなど大変賑わいました。今年は霜害のため、残念ながらこの時期の目玉商品である旬の「茂木びわ」を販売することは叶いませんでした。したが、定番の「長崎蒲鉾」、きびなごやかますなどの「平成長崎俵物」、「五島うどん」特に人気の「カステラ」は開始早々に売り切れて

しまうなど多くの商品をお買い求めいただきました。いつも楽しみにしている。今度はいつ開催かとお尋ねになるリピーターの方もあり、地元で長崎の商品が定着しつつあることを実感できました。

次回は、11月10日(土)の開催を予定しております。皆様のご来場をお待ちしております。

なお、長崎県のイベントにつきましては、長崎県東京事務所のHPまたはツイッターをご参照ください。

(長崎県東京事務所 馬場久司)



第41回 定時総会

県人クラブ第41回定時総会を平成24年5月21日、当クラブにて山内賢明理事長が議長となって開催しました。

- 第1号議案 平成23年度 事業報告
- 第2号議案 平成23年度 収支決算(案)
- 第3号議案 平成24年度 事業計画(案)
- 第4号議案 平成24年度 収支予算(案)
- 第5号議案 役員改選(案)

はいずれも原案どおり可決されました。

新役員を紹介します。

- 理事長 山内 賢明(壱岐市出身)
- 副理事長 光安 一夫(長崎市出身)
- 々 今泉 弘人(諫早市出身)
- 々 原田 泳幸(佐世保市出身)
- 々 立石 公博(壱岐市出身)
- 常務理事 藤島 満年(事務局長)(長崎市出身)
- 々 松山 政義(長崎市出身)
- 々 南野 徹(大村市出身)
- 々 吉田 牧男(佐世保市出身)
- 々 牧山 康敏(壱岐市出身)
- 々 男澤 浩一(長崎市出身)
- 理事 平松 勲(平戸市出身)
- 々 小佐々 学(大村市出身)
- 々 宅島 正二(雲仙市出身)
- 々 福本 吉郎(長崎市出身)
- 々 中村 脩(長崎市出身)
- 々 堀 次雄(対馬市出身)
- 々 井上 早苗(長崎市出身)
- 々 本田 武利(諫早市出身)
- 々 弓削 保彦(長崎市出身)
- 々 小柳 哲敬(長崎市出身)
- 々 内堀 勝之(長崎市出身)
- 々 木下 通人(大村市出身)
- 々 福田 俊男(大村市出身)
- 々 上野 實(佐世保市江迎町出身)
- 々 豊浦 隆彦(佐世保市出身)
- 々 浦松 敏和(佐世保市出身)
- 々 今村 勇雄(五島市出身)
- 々 古川 彌(長崎市出身)
- 々 玉木 国隆(諫早市出身)(新任)
- 々 若杉 謙一(長崎県)
- 々 徳満 伸一郎(長崎市)
- 々 横瀬 透(長崎新聞社)
- 々 梅田 泰彦(長崎放送)
- 々 坂本 隆文(テレビ長崎)
- 々 森下 豊邦(長崎国際テレビ)
- 々 大浦 秀樹(長崎文化放送)
- 監事 本川 真澄(佐世保市出身)

(事務局 内堀勝之 写真 宅島正二)



新刊紹介 その1

空撮「長崎県の実釣り」

長崎新聞社 定価4200円(税込)
A4判・260頁・全カラー



りの家並み、空き地も判別できる
ほです。

全体を「島原・諫早」「長崎」「西海」「佐世保」「平戸・松浦」「対馬・壱岐・五島」の6編に分けてまとめ、それぞれに地域のマップを導入として掲載。ポイントの指示マークも、えさ・ふかせ釣り、底物狙い、ルアー、投げ釣り、イカ、船・ボート釣りの仕掛け別に色分けして見やすいように配慮しました。ポイントへの道程も分かりやすく説明、関連の釣り具店や遊漁船への連絡先をまとめて掲載。さらに漁業者への配慮や釣、マナーについても触れています。

古里・長崎県の海岸線周りの詳細な空撮写真としても重宝される1冊です。どうぞ、一度、手に取ってご覧下さい。

(長崎新聞社)

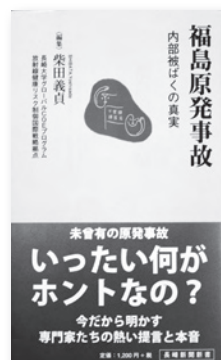


空撮「長崎県の実釣り」は釣りファンの要望に込えての8年ぶりの刊行です。掲載したポイントは前回刊行書から増やして290ポイントにも増え、磯釣りや船釣りだけでなく、家族釣りにも親しまれるように堤防や波止でのルアーや、イカ釣りファンのためのエギング情報も網羅しました。

掲載写真は、最新の印刷機器の使用で、より鮮明さが増し、海底の様子はもちろん、海岸や堤防回

「福島原発事故 内部被ばくの真実」

柴田 義貞 編集
(長崎大学グローバルCOEプログラム放射線健康リスク制御国際戦略拠点)
長崎新聞新書 定価1260円(税込)



が独り歩きする事態を来しており、そのことの危険性を本書では指摘しています。

本書は、放射線専門家による食品汚染に関するレポートと、原発事故におけるリスクコミュニケーションのあり方についての座談会の2部構成です。1部では「福島・チェルノブイリ原発事故による食品汚染」と題して、元放射線医学総合研究所内部被ばく評価室長の白石久二雄氏が執筆。座談会には白石氏をはじめ、長崎大を退職し、福島県立医科大学副学長となり現場で活躍する山下俊一氏のほか、京大名誉教授の木下富雄氏、京都医療科学大教授の大野和子氏、ジャーナリスト小島正美氏が出席。健康への影響についての報道の検証、食品汚染の基準限度、放射線リスクなどについて率直に提言しています。

放射線とは何か、被ばく限度の真実は…。専門用語の解説を付し、読みやすい啓発本として必携の一読をお勧めします。

(長崎新聞社)

金型用部品・パンチ・ピン

株式会社 スガモ技研

代表取締役 福田邦昭 (平戸市大川原町出身)

〒341-0012 埼玉県三郷市半田1028-4

電話 0489 (57) 4111 (代)

FAX 0489 (57) 4123

営業
品
目

冷間鍛造パンチピン

モールド型用コアーピン

プレス型用パンチピン

プリント基板金型用パンチピン

その他

「太平洋戦争の追憶」

永留久恵 著
交隣舎出版企画 定価2200円＋税



太平洋戦争の追憶

真珠湾攻撃、ミッドウェー海戦を中心に

永留久恵

戦90歳を過ぎて今 完結
激戦の果てに生かされて
「対馬亭」を志した出発点

艦し、いわゆる月月火水木金金という土日がない猛特訓を受けた。真珠湾攻撃により、米軍の戦艦は撃滅できたが、空母戦隊には攻撃の手が及ばなかった。このことは、その後の敗戦に重大な影響を与えた。

真珠湾攻撃、ミッドウェー海戦などの太平洋戦争を実際に体験された海軍士官の追憶であり、追究である。真珠湾攻撃では、戦艦霧島に乗艦し、攻撃が成功したが、ミッドウェー海戦では乗艦の空母飛龍が沈没するという憂き目にあった。

ミッドウェー海戦では惨敗した。ハワイ攻撃以来の連戦戦勝で不敗体験が油断となったからである。乗艦した空母の飛龍は沈没したが、空母とともに命を絶つた艦長の最後の言葉で生かされることになる。

著者が生まれた故郷は対馬市上県町志多留であり、古代から人々は海民と呼ばれるほど海に関わっていたので、著者が長じて海軍に志願したのも当然だったのかもしれない。

著者は敗戦後、日本がすばやく復興したのは軍国主義が払拭され、民主主義体制に移行したからであると述べられ、90歳を超えられても、隣国との交隣（好隣）活動を推進されていて、特に韓国との交流を強められている。

交隣（好隣）時代には戦争がなかったということは外交の真髄であろう。

（内堀勝之）

日本は、江戸時代は隣国との交隣を重んじて戦争はしなかったのに近代になると国力を拡張する手段として戦争を重ねてきた。国粋主義の国学が普及し、皇国史観に支えられて軍国主義がはびこった。日米開戦は避けられない状況であった。

海軍軍人となって憧れの太平洋に行くことになり、戦艦霧島に乗



ふるさと 遠めがね

元の軍船発見： 松浦市鷹島神崎遺跡で

平成23年9月30日から10月23日まで、琉球大学法文学部の池田榮史教授らの研究グループが鷹島町神崎免米ノ内鼻の沖合い約200㍎、水深20㍎から25㍎の海底を約1㍎掘り下げた砂泥層のところから約730年前に沈んだと考えられる蒙古襲来に伴う元の軍船（元寇船）を発見されました。昭和55年の発掘調査開始から31年、「船」の原形をとどめた形でついに姿を現しました。

この情報は10月24日に長崎県庁記者クラブにおいて池田教授から報道機関各社に発表され、翌日からの新聞等では大々的に報道されました。

これまで鷹島南岸では、4千4百隻の軍船と14万人の元軍が大暴風雨により壊滅状態になった場所として船の部材である隔壁板や椀・碇石など船舶に関する部材、「てつほう」*や鉄製冑・鉄刀

など武器・武具に関する遺物、日用品では、褐釉陶器四耳壺など約4千点の遺物が出土していました。しかし、船体そのものは発見されていませんでした。軍船の実態は、肥後の御家人竹崎季長の絵巻物『蒙古襲来絵詞』で知ることができそうです。その実物が海底に実在したことは、世界的にも大変貴重な発見であります。

今回見つかったのは、船底の中央には背骨にあたる竜骨（キール）と呼ばれる部分、竜骨の両側に長さ1から6㍎、厚さ約10㍎の外板で、竜骨の長さは現在確認しているだけでも約12㍎、幅約50㍎にも及んでいます。これから想定される船の長さは20㍎級以上の大型船で、兵士や食料などを運ぶ母船の可能性が高いと見られています。また、船材の上からは中国製の陶磁器や「てつほう」の破片、磚（レンガ）なども多数発見されています。船の上部構造はフナクイムシによって消失したものと思われる。今後、より完全形に近い軍船が発見される可能性もあります。

平成6年の調査で出土した遺物に木製の大型の椀があります。この椀から推定される軍船は、全長約40㍎、幅約11㍎といわれています。元の艦隊は大型船、中型船、上陸用小舟の3種類で編成されていたといわれており、その一端が証明されたことにもなります。

蒙古襲来は、鎌倉幕府を崩壊させる要因となった日本史上重要な事件であり、鷹島神崎遺跡は蒙古襲来に関わる古戦場で、遺跡から出土する様々な遺物は、従来、文献・外交などを理解する上で極めて貴重な遺跡であることから、平成24年3月27日付け官報号外第69号、文部科学省告示第55号にてわが国初の海底遺跡として「鷹島神崎遺跡」が国の史跡として指定を受けました。

鷹島神崎遺跡は、約730年前の大遭難の夜をそのまま海底に封じ込めたようなタイムカプセルに似た遺跡であり、今、カプセルの蓋が開くのを待っているようです。

（松浦市教育委員会 中田 敦之）
※てつほう 球状土製品で中に火薬と鉄・陶器の破片が入った武器で炸裂弾と思われる。



ふるさと 遠めがね



（琉球大学考古学研究室提供）

長崎伝習所「塾」について

長崎伝習所「塾」事業は、人材ネットワークづくりと地域の活性化を目的に開始された事業で、地元長崎では昭和61年から24年間続いており、活動に参加された「塾生」は延べ8700人近くにのぼっています。

この「塾」を東京で初めて立ち上げたのが3年前、「在京長崎応援団塾」です。翌年から2年間は「在京長崎うまかもん塾」が活動し、今年度は「在京長崎・感・考・塾」と「東京出島塾」の2つの塾が活動を始めたところです。

いずれの塾も長崎をもっと魅力あるまちにしたい、関東の人に長崎のモノ・コトをもっと知ってもらいたいという思いに溢れています。昨年度まで活動していた「在



京長崎うまかもん塾」では、これまでどこにもなかった、東京のちゃんぽん屋さんのガイドマップを作成しました。塾生が足で稼いで見つけた厳選40店のちゃんぽんが店舗データとともに、細かなコメント付きで紹介されています。中には1日に2杯もちゃんぽんを食べ歩いたツワモノ塾生もいたとか・・・塾生の独断による「長崎度」なる判定がユニークだと評判です。ガイドマップは長崎市東京事務所にございますので、手にとってご覧になってください。

「塾生」はもとより、在京の皆さまには、長崎を離れているからこそ気づく「外の市民」の目線で、これからも、長崎の活性化を応援してくださることを願っています。

（長崎市東京事務所 黒田正代）



McCafé®

| CAFÉ LATTE ⑤ ¥190 | CAPPUCCINO ⑤ ¥190 | CAFÉ MOCHA ⑤ ¥250 |
| CARAMEL LATTE ⑤ ¥250 | PREMIUM ROAST COFFEE ⑤ ¥100 |

※販売店舗はお客サービス室・弊社ホームページでご確認いただけます。【お客サービス室】0120 (010) 916 [受付時間 9:00-17:00] 【ホームページ】<http://www.mcdonalds.co.jp/>

